

日常診療では消化管出血例に遭遇することがよくある。この症状に対して手際よく臨床的に対応することは第一線で従事する消化器科医の大きな役割であり、同時に、その力量が問われることでもある。通常の顕出血例に対し、速やかに内視鏡検査を施行し、出血源を同定、診断することがまず求められる。種々の検査手順に加え、認識しておかねばならない疾患とその基本的な画像をまとめて学ぶことが本増刊号の企画のねらいであった。独自のデータを駆使しつつ出血症状に視点を絞って解説していただいた本文に各執筆者の熱意のほどがうかがえる。本書を内視鏡室に常備し、呈示された症例をじっくり見つつ、今後の診療に役立てていただけることを期待している。

今回、特に小腸疾患への新しいアプローチの方

法として、体外式腹部超音波検査、ダブルバルーン内視鏡やカプセル内視鏡の画像が呈示され、今後、出血源不明とされた症例への有用な手段として臨床で用いられることになると推察された。一方、小林や松本が示した小腸X線像は極めて鮮明で、この領域でのバリウム造影検査の重要性は十分認識しておかなければならないだろう。

治療法である止血術が進歩したことは出血例における内視鏡検査の位置づけを決定的なものにしている。各論で示された手技の確立は手術例を減少させ、患者に福音をもたらしたと言えるが、これに固執することなくTAEさらには外科手術への移行を常に考慮することも内視鏡医の力量と考えられよう。

胃と腸

4月号(第40巻・第5号) 予告

発売予定 4月25日
定価 2,520円

主題/切開・剝離法(ESD)時代の胃癌術前診断

序 説	切開・剝離法(ESD)時代の胃癌術前診断	大阪府立成人病センター・病理・細胞診断科	石 黒 信 吾
主 題	切開・剝離法(ESD)に必要な胃癌術前診断—X線診断	早期胃癌検診協会中央診療所	長 浜 隆 司・他
	切開・剝離法(ESD)に必要な胃癌術前診断—X線診断	福井県立病院・外科	細 川 治・他
	切開・剝離法(ESD)に必要な胃癌術前診断—内視鏡診断		
	側方進展診断を中心に: 通常・色素内視鏡	JR 東京総合病院・消化器内科	大 園 研・他
	ESDに必要な胃癌術前診断—側方伸展診断を中心に:		
	酢酸・拡大観察を含む	佐久総合病院・胃腸科	小 山 恒 男・他
	切開・剝離法に必要な早期胃癌の術前内視鏡診断		
	—深達度診断を中心に	仙台厚生病院・消化器内視鏡センター	長 南 明 道・他
	切開・剝離法(ESD)に必要な胃癌術前診断		
	—超音波内視鏡診断(リンパ節転移を含む)	愛知県がんセンター・消化器内科	中 村 常 哉・他
	切開・剝離法(endoscopic submucosal dissection method: ESD)		
	に必要な胃癌術前診断—新しい診断法:		
	拡大内視鏡	新潟県立吉田病院・内科	八 木 一 芳・他
	酢酸散布	三重大学医学部附属病院・光学医療診療部	豊 田 秀 樹・他
	narrow band imaging (NBI)	東京慈恵会医科大学・内視鏡科	炭 山 和 毅・他
	赤外線内視鏡	大阪府立成人病センター・消化器内科	石 原 立・他
	flat panel	福岡大学筑紫病院・消化器科	長 浜 孝・他

胃と腸 (第40巻 第4号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2005年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,520円(本体 2,400円+税5%)

2005年年ざめ予約購読料 37,050円

(増刊号2冊を含む14冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎ (03) 3814-8541

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2005, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株医学書院が保有します。

・JICLS <株日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に株日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 飯村・今田・山中・小松原